

第39回企画展「擬態戦隊 ダマすんジャー」  
Special Exhibition on "MIMICRY of Creatures"

徳島県立あすたむらんど 子ども科学館  
TOKUSHIMA SCIENCE MUSEUM  
Goal 15

徳島県立あすたむらんど子ども科学館では、平成30年7月14日（土）～9月2日（日）までの休園日を除く48日間、第39回企画展「擬態戦隊 ダマすんジャー」を開催しました。この企画展は、他の生き物や周囲の物によく似た形態を持ち、自然にとけこんで身を隠したり、攻撃したりする生物にスポットをあて、周りをダマし生き抜く様子を紹介することで生物の生態について関心を持っていただくことを目的に開催しました。展示室内に製作した模擬的な森林の中に20種類の剥製の動物を身を隠すように展示し、ハンターになった気分で隠れた動物たちを探していただきました。また、カメレオンやカエルといった生体10種類を展示し、木や葉にそっくりな様子を観察していただきました。その他、オトカゲの触れ合いや擬態に関するパネル展示を行いました。来場者の皆様は、剥製展示コーナーでは隠れた剥製をすべて見つけたと喜びの歓声をあげたり、生き物展示コーナーでは熱心に生き物をご覧になり生き物についての感想をご家族でお話されたりしていました。第39回企画展「擬態戦隊 ダマすんジャー」を通じて、自然とともに生き、自然の中で生き抜く生物たちに目を向けることで、SDGsのGoal15「陸の豊かさを守ろう」の生物多様性について興味を持つきっかけづくりができたと考えています。

